



2023年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社ユーラシア旅行社
代表者名 代表取締役社長 井上 利男
(コード番号:9376 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理部長 杉浦 康晴
電話番号 03-3265-1691

(訂正)「2023年9月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2023年7月31日に公表いたしました「2023年9月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

訂正箇所 (訂正箇所には下線を付しております。)

添付資料 7 ページ

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

【訂正前】

(前略)

これらの状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりますが、かかる状況に対応するため、一部業務の休業 (2023年3月31日まで)、公的制度の活用 (主たる雇用調整助成金の申請は2023年3月31日分まで)、役員報酬総額の削減、給与の一部見直し、広告費の抑制などによる販売費及び一般管理費の削減を引き続き実施しております。また、国内旅行部門での収

【訂正後】

(前略)

これらの状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりますが、かかる状況に対応するため、一部業務の休業 (2023年3月31日まで)、公的制度の活用 (主たる雇用調整助成金の申請は2023年3月31日分まで)、役員報酬総額の削減、給与の一部見直し、広告費の抑制などによる販売費及び一般管理費の削減を引き続き実施しております。また、国内旅行部門での収益確保のために一部社内資源の投下も継続しております。海外旅行商品の拡充、会報誌の発行部数の増加など海外旅行の営業も本格的に再開しております。

これらの対応策により、当社グループの資金繰りに関しましては、少なくとも当連結会計年度末まで

の事業継続に必要な水準を確保しております。

加えて、当第3四半期連結会計期間末の現金及び預金残高から旅行前受金残高を控除した金額は1,080百万円となる一方、当第3四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費の総額は438百万円であり、借入金残高もないことから、当面の資金繰りについては問題ないと考えております。

以上より、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

以上